

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

資料4

協議会名： 御宿町地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
株式会社 小湊鉄道	町内全域をカバーする乗合運行(デマンド型)を地域内フィーダー系統確保維持事業として、平成26年10月1日から実施。これは、ルートを定めず、運行エリア内を乗合で移動するもので、事前予約型・町内全域乗合タクシーとして運行している。	利用者のニーズに基づき、共通乗降場所を町内4か所追加し、利用促進に取り組んだ。	A (事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。)	A (事業が計画に位置づけられた目標を達成した)	乗合運行エビアミー号の運行を開始して2年が経過した。利用者の状況を見ると、同じ方の利用が多く、通勤や買い物、通院など日常生活に必要な公共交通になっている。しかし、到着時間を指定されるなど、一部利用者からタクシー並みの要求があるので、運行方法等の工夫により解決できるか運行事業者と検討する必要がある。 また、さらに高齢化が進展するなかで、自動スライドドアや自動ステップ装置が搭載された車両への買い替えが必要になる。